中学生のみなさんへ

生徒向けに記述していますが、保護者にも共通理解してもらえるよう、キャリア・パスポートのねらいや育成したい力を伝えています。各ページを記入する時には、本ページに立ち戻って、基礎的・汎用的能力を意識することができるようにしましょう。

　みなさんが、これからの社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

≪中学生活でさらに伸ばしてほしい４つの力≫

**【人間関係形成・社会形成能力】**

**【自己理解・自己管理能力】**

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

≪例≫

自己の役割の理解、前向きに考える力、

自己の動機付け、忍耐力、

ストレスマネジメント、主体的行動など

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

≪例≫

他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、

リーダーシップなど

「４つの力」の解説には、難しい言葉も含まれるため、生徒の実態に合わせ、どのような力を伸ばせばよいのか、一人ひとりの生徒が具体的なイメージをもてるように、支援することが必要です。

**【キャリアプランニング能力】**

**【課題対応能力】**

「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

≪例≫

学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、

多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善など

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる能力

≪例≫

情報の理解・選択・処理等、本質の理解、

原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、

評価・改善など

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。

そして、この「キャリア・パスポート」で、中学生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。

〇〇中学校のみなさんへ

地域や学校の実態に合わせてメッセージを加えます。項目の順番・内容については必ずしもこの限りではありません。

中学校生活における成長を思い描き、楽しみにすることができるように、温かいメッセージを送りましょう。

　○○中学校で卒業までに身につけてほしい力とは

キャリア・パスポートを作成するねらい

生徒たちへのメッセージ

学校の教育目標をふまえ、〇〇中学校の生徒として、卒業までに身に付けてほしい力を具体的に示すことで、生徒・教職員・保護者・地域での共通理解を図ります。

〇〇中学校でのキャリア・パスポートの活用方法やねらいなどを明確に示します。学んだことや生活を振り返る意義や、PLAN(計画)・DO（実行）・CHECK（評価）・ACTION（改善）のサイクルで見通しをたてる習慣の必要性などを伝えます。

このページ全体が生徒へのメッセージとなりますが、ここでは、各学年で身に付けてほしい力等を段階的に整理して具体的に表したり、中学校生活で特に大切にしてほしいことを伝えたりするなど、上記以外にも生徒に伝えたい内容をメッセージとして送ります。

〇〇年４月

○○中学校　校長　▲▲　　▲▲